

関西医科大学附属病院に通院中の患者さん、通院歴のある方および
対象患者さんのご遺族様へ（臨床研究に関する情報）

本院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、診療後の残余検体と診療情報を使って行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省・経済産業省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。なお、この臨床研究は倫理審査委員会の審査を受け、研究方法の科学性、倫理性や患者さんの人権が守られていることが確認され、研究機関の長の許可を受けています。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

《研究課題名》 **安全で確実な早期咽頭癌切除手術を行うための咽頭立体構造の解明**

《研究機関名・研究責任者》 関西医科大学附属病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 助教 阪上 智史

《研究の目的》 下咽頭の微小解剖を明らかにし、安全で確実な手術遂行に寄与するため

《研究期間》 研究機関の長の承認日～2023年12月28日

《研究の方法》

●対象となる患者さん

当院で2018年1月1日～2022年3月31日の間に病理解剖を受けられた患者さんおよび耳鼻咽喉科・頭頸部外科で咽頭癌の切除手術を受けられた患者さん

●研究に用いる試料・情報の種類

- 臨床所見（年齢、性別、身長、体重、臨床病期、合併症）
- 血液所見（赤血球、白血球、ヘモグロビン、肝酵素、腎機能、蛋白、CRP）
- 病理学的所見（診断後の残余咽頭粘膜を用いて微小構造を確認する）
- 頸部が撮像されたCTおよびMRI検査所見
- 咽喉頭および上部消化管内視鏡画像所見

《この研究に関する情報の提供について》

この研究に関して、研究計画書や研究に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

《この研究での検体・診療情報の取扱い》

お預かりした検体や診療情報は、患者さんの氏名や住所などが特定できないように安全管理措置を講じたうえで取扱っています。

《本研究の資金源・利益相反について》

この研究は外部の企業等からの資金の提供は受けておらず、研究者が企業等から独立して計画して実施しているものです。したがって、研究結果および解析等に影響を及ぼすことは無く、患者さんの不利益につながることはありません。また、この研究の研究責任者および研究者は「関西医科大学利益相反マネジメントに関する規程」に従って、利益相反マネジメント委員会に必要事項を申請し、その審査と承認を得ています。

*上記の研究に利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

《問い合わせ先》

関西医科大学附属病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 担当医師 助教 阪上 智史
〒573-1191 大阪府枚方市新町2-3-1 電話 072-804-0101（代表）